

11月25日（月）校外学習

秋の校外学習に出かけました。越前和紙の里では、紙すき体験を通して和紙をすく楽しさや素材の特徴を感じることができました。また博物館での展示を見たり職人の方の話を直接聞いたりすることで和紙づくりの工夫や苦勞を知ることができました。うるしの里会館では、漆器作りの歴史や技術について解説を聞いたり、職人の方の作業を間近に見学したりしました。漆器の材料や素材を手に取りながらお話を聞き、うるしの美しさや丈夫さが様々な製品に生かされていることを学びました。

越前和紙の里

紙すき体験



説明をよく聞いて、自分だけの和紙をすきました。



自分で飾りを選び、色もつけました。

紙の文化博物館



博物館で和紙の特徴や歴史を学びました。



卯立の工芸館で、職人さんの仕事を見学しました。
一日に何百枚もすく日もあるそうです。

うるしの里会館



職人さんに直接お話を聞きました。使っている材料や仕上げの感触を手で触って感じることができました。



うるしを使ったさまざまな商品を見ました。
なんとエレベーターにもうるしが使われています！



和室にもうるしが使われているそうです。
天井には美しい蒔絵が飾られています。



楽しく充実した一日になりました。